



平成29年2月10日

各位

上場会社名 技研興業株式会社
 代表者 代表取締役社長 木村 温
 (コード番号 9764)
 問合せ先責任者 経理部長 会田 直樹
 (TEL 03-3398-8500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,250	180	170	90	5.54
今回修正予想(B)	11,000	370	360	220	13.54
増減額(B-A)	△1,250	190	190	130	
増減率(%)	△10.2	105.6	111.8	144.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	11,865	291	272	51	3.17

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,580	160	150	70	4.31
今回修正予想(B)	10,400	350	340	200	12.31
増減額(B-A)	△1,180	190	190	130	
増減率(%)	△10.2	118.8	126.7	185.7	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	11,189	255	238	25	1.57

修正の理由

平成29年3月期通期の業績予想につきましては、土木関連事業、建築関連事業、型枠貸与関連事業とも、受注案件の予算執行の遅れが一部でみられたことや工事の進捗状況に遅れがみられること、また製品の納入が一部翌期にずれ込む見通しであることから、売上高は期初の予定より減少の見通しとなりました。

しかしながら、採算性の観点から受注案件を絞り込んだこと及び原価管理体制の見直しによる徹底したコスト削減に取り組んだ結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益では期初の見通しを上回る見通しとなり、減収ながらも増益の着地見込みとなりましたので、期初の業績予想を修正いたします。

なお、業績予想の動向につきましては、さらに徹底した管理体制のもと精査を重ねていく予定ですが、受注動向等を慎重に見極めつつ業績予想にさらなる修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の業績予想数値は、本資料の発表現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

以上